

校訓 自主・自律



# 群青



学校教育目標

『志を持ち、学び合い、  
高め合う』生徒  
小山中・学校だより

第5号 H27.9.2

## 小山中学校区4校交流研修の一環として、6年生が中学生と『部活動体験』で交流しました

小山中学校区の3小学校（成美小学校、明倫小学校、足柄小学校）と小山中学校とは、9年間を見通したスパンで、4校の教職員が協力・連携し、児童・生徒を育てていこうと「4校交流研修」を推進しています。その一環として毎年3小学校の児童が中学校の部活動体験をする機会を設けています。今年も8月6、7日の2日間に希望者を募って行いました。両日暑い日ではありましたが、思い思いの部活動に参加し、中学生と一緒にになって、準備運動をしたり、キャッチボールやドリブル、中にはミニゲームをしたりして参加しました。中学生の先輩の助言を、小学生はうなずきながら素直に、かつ真剣に聴くなど、見ていて微笑ましい光景があちらこちらで見られました。中学生も久しぶりに接する小学生の後輩たちに自分たちの成長した姿をみせることができ、嬉しそうでした。



このよい雰囲気さらに2月に行われる「新入生入学説明会」にもつなげていき、小学校の先生方とも連携しながら、中学校生活に対する不安をできるだけ取り除いていくことで、小中一貫教育を進めていきたいと思います。

## 中体連で各部『誇り』を胸に躍動！保護者の皆様の応援ありがとうございました

6月末から7月、気温の上昇と共に、中体連が駿東地区のあちらこちらの会場で行われました。3年生を中心に、どの試合も手に汗握る好ゲームとなりました。1・2年生の後輩たちも、声を枯らしながら精一杯の応援をしていました。陸上部の3年鈴木聖也さん、2年細谷悠人さんが1500Mで見事県大会出場を果たしました。他の部活動もあと一つ勝てば県大会というところまで進めた部もありましたが、残念ながら県大会への出場はなりませんでしたが、小山中学校の生徒はどの会場でも凛とした雰囲気ですぐ堂々とプレーをしていました。また保護者の皆様におかれましては、多数応援にかけつけて下さりありがとうございました。保護者の温かい声援に囲まれて、生徒たちは完全燃焼したと思います。また文化部も頑張り、吹奏楽部は静岡県吹奏楽コンクール東部大会で銀賞をいただきました。美術・文化部も群青祭や地区のコンクールへの作品づくりを夏休みの暑い中、一生懸命に製作していました。



## 職員対象に学校保健安全講座を行い、アナフィラキシーについての講習を受けました

夏休み初日に学校医 岩田祥吾先生を講師に招聘し、職員対象に、アナフィラキシーについてやエピペンの使い方等の講義を受けました。職員一同、生徒の安全についてはできるかぎりの配慮をしていこうと岩田先生のお話をしっかりと聴き、真剣な研修となりました。



## 成美地区の体育大会で吹奏楽部や生徒ボランティアが活躍しました!

8月23日(日)、時折小雨がばらつく中、本校グラウンドを使って「成美地区体育大会」が行われました。吹奏楽部は入場行進曲と国旗掲揚の音楽を演奏させていただきました。慣れないグラウンドへの楽器搬入に戸惑ってしまいましたが、地域の皆様の前で演奏することができ、また演奏後は温かな拍手もいただき、吹奏楽部の生徒も普段お世話になっている地域の方々と交流することができてとても喜んでおりました。また、成美地区の生徒に、ボランティアとして、放送係等いろいろな役割を持たせていただきました。



成美地区だけでなく、毎年明倫地区や足柄地区でも、地区のお祭りや文化祭等で生徒の出番を用意していただき本当にありがとうございます。生徒も地域の皆様に感謝しつつ、何か地域へ恩返しができないかと考えています。地域奉仕活動や地域でのボランティア活動、防災訓練への積極的な参加等、地域貢献を計画的に行っていきたいと思いますのでよろしくお願いします。

## 体育大会前、PTA奉仕活動にご参加していただきありがとうございました

8月29日(土)晩夏とはいえ、まだまだ残暑厳しい中、1、2年生の生徒と1年生の保護者様、PTA役員の皆様による、親子奉仕活動が行われました。体育大会直前なので、体育館やグラウンド周囲の草取りやテント張り、側溝の砂とり等をしていただき、お陰様で、見違えるようにきれいになりました。また、アルミ缶回収にも多数ご協力いただき感謝申し上げます。このように保護者の皆様方が、いろいろなPTA活動に積極的に参加してくださるので、学校としては大変嬉しく感じております。



## 8月27日の夏休み明け授業再開日に、地震を想定した避難訓練を行い、危機管理への意識を確認しました

学校を取り巻く環境は日々変化しています。特に昨今は地震や異常気象によるゲリラ豪雨や竜巻等、災害に対する心構えは常に持っていることが必要です。小山中でも、4月には「火災を想定しての避難訓練」、5月には「不審者が学校に侵入してきたことを想定した防犯訓練」、学校再開日の8月27日には「大地震を想定しての避難訓練」を行いました。地震はいつ起きるかわかりません。今回の訓練は、授業が終わって多くの生徒が教室に移動している最中に、地震発生の放送を入れました。不意な訓練でしたが、生徒は落ち着いた行動を心がけ、防災ずきんで頭を保護しながら、迅速にテニスコートに避難することができました。生徒一人ひとりの災害への意識が高まった訓練となりました。

